

早期発見！高齢者の結核

結核は過去の病気ではありません。高齢者の方々と多く接するみなさまに、知っていただきたい3つのことがあります。

★その1★ 結核について

- 【ポイント】 感染経路は空気感染！
- 【ポイント】 感染と発病は違います！

感染とは・・・

- ・結核菌を吸い込み、肺胞に定着すること。
- ・感染しているだけでは、感染性はありません。
- ・75歳以上の半数以上がすでに感染していると言われています！

発病とは・・・

- ・結核菌が感染した状態から、体内で増殖し病巣ができることを「発病」と言います。
- ・通常は免疫により感染していても8～9割の方は発病しません。
- ・発病しても必ずしも感染性が高いわけではありません。

約1～2割が発病へ



★その2★

高齢者結核の特徴

- ・札幌市では、令和4年に結核新規患者が**92人**登録され、そのうち**約8割が60歳以上**でした。特に**75歳以上が約半数**を占めています。
- ・結核の症状は、咳・痰・発熱など風邪とよく似た症状が特徴です。
- ・高齢者の場合は、倦怠感、食欲不振、体重減少など全身症状で現れることが多く、他の疾患の治療中に見つかることが多いです。

【ポイント】 免疫力が落ちると発病のリスクが高まります！

～身体の免疫が下がる要因の一例～
喫煙、悪性腫瘍、管理不良の糖尿病、透析、塵肺、胃潰瘍、胃切除、HIV感染、低栄養、過労、ステロイド等免疫抑制剤の使用
ストレス(親しい人の死別、環境の変化等)

ご高齢になると、加齢による免疫力低下に加え、免疫力が落ちるリスクを持っている方が多くいらっしゃいます。



★その3★

早期発見・重症化予防のために

サービス利用開始時と
年に1回の胸部X線検査

日々の健康
チェック

発病リスクの
チェック

「結核研修会」動画で詳しく結核予防について学べます



研修動画では、結核の感染予防や事例紹介もあります！
※こちらのQRコードから、スマホでも視聴できます。



札幌市 結核の予防

検索